

教育 の人

浦安の子どもたちのために様々な場面で

活躍してくださっている方たちを紹介します。



学校警備員



学校警備員を代表して、舞浜小学校、美浜北小学校で働く2名の警備員の方にインタビューしました。



学校警備員の仕事を教えてください。

宇田川 一番重要なのは人の出入りの監視だと思います。不審者が侵入しないように目を光らせています。また、子どもたちが安全に登下校するために、通学路の様子を見ながら交通整理をしています。



舞浜小学校
学校警備員
宇田川 義秋さん



警備員巡回中



美浜北小学校
学校警備員
内田 喜久雄さん

内田 登下校の際の子どもたちの誘導と安全確保。また学校の内外の巡回をしています。特に業間休みや昼休みに子どもたちが校庭に出てきたときは、危険がないか目を光らせています。また、子どもたちに挨拶をするよう心がけています。



特に気を付けていることや注意していることはありますか。

宇田川 何も起こらないことが平和でよいんだけど、何もなかったとそれが当たり前になってしまい緊張感をなくしてしまいます。そのようなことがないように、常に意識して業務に取り組むようにしています。

内田 なるべく外に出て、周囲の様子に変化がないか感じ取るよう心がけています。少しでも変わったところがあれば気づけるようにしています。また警備員が外に立って警備をしていることで、様々なことへの抑止力になるのではないかと考えています。



この仕事をしていて、大変なことは何ですか。

宇田川 大変なことはとくにありません。しいて言えば、暑さや寒さですが、子どもたちからパワーをもらっているのであまり苦になりません。

内田 仕事に就いた頃は子どもたちとの距離感に戸惑いました。友だちというわけではありませんので、どのような関係がよいのか迷いました。今は、先生方からアドバイスを受けて、子どもたちとも良好な関係を築けています。



この仕事のやりがいは何のようなところですか。

宇田川 子どもたちの成長を見られることがうれしいです。また卒業してからも声をかけてくれる子もいて、そういう時は本当にうれしいです。



内田 子どもたちと関わることがうれしいです。特に美浜北小は子どもの数が少ないので、大体の子の顔を覚えられます。みんなが元気に笑顔で過ごしているのを見るとこちらもうれしい気持ちになります。



最後に、子どもたちや保護者・地域の方々に伝えたいことがあればお願いします。

宇田川 様々な事情で、子どもを自動車で送迎することがあると思いますが、子どもたちが自動車から降りたときがとても危険です。突然駆け出すことがありますので安全の確認をしていただきたいです。また、地域の方々には、登下校の際に子どもたちの安全を見てくれる方がいらっやいます。本当に感謝の気持ちしかありません。

内田 地域の方が学校のことを気にかけてくれているのがよくわかります。たとえ保護者でなかったとしても、地域にある学校ということで見守ってくれています。そのような方たちに子どもたちも見守られているのだなと感じます。地域の方が、学校に愛着を持ってくれているのがわかるので、多くの人が学校に来られるように、元の生活に戻ってくれればと思います。

取組紹介

学校警備員は、子どもたちの登下校の見守りや、学校内外の見回り、来客や業者の出入りについて注視するなど、子どもたちが安心・安全に学校で過ごすために様々なことを行っています。

学校警備員の存在があることで、子どもたちも安心して色々な活動に取り組むことができます。また、保護者や地域の方々の安心にもつながっています。



▶子どもたちの登下校の安全を守る

